

# 松井小だより 冬号

ふるさとにします みんなの学校 松井

平成29年12月22日 発行

\*\*\*笑顔があふれ 花が咲き 歌声ひびく 松井小\*\*\*

現在児童数 544名

## 輝く 松井小の子どもたち

校長 山口 勝彦

校庭の木々もすっかり葉を落とし、本日2学期の終業式を無事迎える事ができました。地域の皆様、保護者の皆様におかれましては、今学期も本校の教育活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、先日今年の世相を表す漢字一文字が発表されました。今年は「北」という文字ということですが、この松井小学校の子どもたちを表す漢字一文字を挙げるとしたら、私は「輝」の文字を挙げたいと思います。2学期におこなわれた運動会、校内音楽会、そして先日の校内持久走記録会、どの学校行事に対しても、子どもたち一人一人の目が輝いていたのが印象的だったことが、その理由です。



この先日実施された校内持久走記録会ですが、どの学年の子ども、日頃から朝マラソンや体育の授業において、意欲的に取り組み、自らの目標に向かって走る姿が本当によく輝いていました。私は、子どもたちが全力で走る姿が好きです。走ることに限らず、勉学でも芸術でも人が全力で取り組んでいる姿は、とても美しく輝いています。



この輝きには、目標があります。目標には、小さな目標、中くらいの目標、大きな目標があります。小さな目標とは少し頑張ればかなう目標、中くらいの目標は数年間でかなう目標、そして大きな目標は、将来の夢としての目標。このように、小さな目標の積み重ねが、やがて中くらいの目標、大きな目標につながります。この3つ目標を持つことが大切です。

はじめから、大きな目標では、人はそれを見失い、意欲がなくなります。子どもたちも今回の持久走の取組のように、小さな目標からそれを積み上げ、大きな目標につながる人間になってほしいと思います。

そして、「もういくつ寝るとお正月、お正月には・・・」この歌のとおり、もうすぐお正月がやってきます。「一年の計は元旦にあり」と申すように、元旦の日に子どもたちには、ぜひ自分の目標をもってほしいと思っています。それでは皆様、よい年をお迎えください。